平成28年度 目標チャレンジ 表彰課所

施策推進の部

【優秀賞】

自転車競技事務所. 総務課

『取手競輪場初のGIレース開催による売上増及び本県の魅力PR』

全日本選抜競輪 (G I) 車券売上額 100億円 (うち本場売上額 3億円)

93.8億円

(うち本場売上額 3.3億円) ※今年度G I レースで最高の売上

実績見込み

(前年度実績: - (GⅢレース58.6億円))

目標数値

表彰理由

- \bigcirc GIレース初開催でノウハウがない中、 県内観光地の紹介を含めた開催告知映像の 放送、地元団体や著名人等と連携したイベン トの実施, コンビニと連携した新サービスの 導入など、様々な取組により大会 PR・運営 を行った努力を高く評価。
- 全国的に売上が減少する中,前年比5%増 となる非常に高い目標を掲げて取組み, 今年 度のGIレース(4日制)で最高の売上(平 均86億円)。また、購入方法の多様化等によ り来場者数が減少する中、過去10年間で最高 の2万人超が来場し、本場売上額の目標を達 成するとともに、観光や特産品等の本県の魅 力PRに大きく貢献した成果を高く評価。



初開催のG I で、今年度最高売上と 来場者2万人超を達成

【優秀賞】

旧小作田神 『茶世目小世海久の関βにトスな法】口の世士』

宗北恢英禄 《次州》	ドル云州尔の用作による)文派入口の払入』
目標	数值	実績見込み
①来場者数 ②県外からの来場者数 ③来場者の満足度	<u>3 0 万人</u> <u>1 5 万人以上</u> <u>8 0 %以上</u>	① <u>77.6万人</u> ② <u>17.8万人</u> ③ <u>88%</u>
(前年度実績:一)		
	表彰理	<u> </u>

- 都内等での企画発表会,WebやFB等に よるきめ細かな情報発信, 県内や近隣県のイ ベントでの周知やキャラバンの実施、ガイド ブック発行, モニターツアーなど効果的なP Rにより、メディア掲載実績が3,000件超とな った努力を高く評価。
- 来場者数が目標の2.5倍を超え,経済波及効 果が35億円と推計されるなど、県北地域の賑 わいづくりにつながるとともに、来場者の満 足度が高く、県北地域の魅力を伝える契機と なった成果を高く評価。



目標の 2.5 倍となる来場者数 77.6 万人を達成

【努力賞】

県西農林事務所 結城地域農業改良普及センター 『常総市における水害からの水稲栽培の早期復旧』

『中心中にはこのことのからのうと言葉をして十五	가 (文 T L I 2
目標数値	実績見込み
①コシヒカリ収量 <u>539kg/10a</u> ②JA一等米比率 <u>90%</u>	① <u>535kg/10a</u> ② <u>96%</u>
(前年度実績:①392kg/10a②85%)	

表彰理由

- 平成27年9月の関東・東北豪雨水害による水田への悪影響に関して生産者等の不安が高まる中、関係機関との連携を強化して水稲の栽培上想定される課題を整理し、対策を検討。水害被害の程度別の土壌診断、生育調査、栽培上の対策の情報提供や講習会、大規模農家への戸別訪問など、きめ細かくスピード感のある対策努力を評価。
- 生産者等の不安を払拭し、水害前の水準の 収量・品質を回復することができ、市・JA では「常総福幸米」として販売し復興のシン ボルとなった成果を評価。



細やかな現地指導により、水稲は水害前の収量・ 品質に回復

(左上:決壊後の水田 右下:無事田植された様子)

【努力賞】

道路建設課、土浦土木事務所、地域計画課 『日本一のサイクリング環境の構築を目指した整備の推進と情報発信の強化』

『日本一のサイクリング環境の構築を目指し	」た整備の推進と情報発信の強化』
目標数値	実績見込み
①統一された案内標識や路面表示の整備	① <u>8 1. 3 k m整備完了</u>
81.3km ②つくばりんりんロードと市道等が交差する箇所 における一時停止箇所の改善約160箇所	②165箇所改善完了
③ヒルクライムレースに対応可能なコースの整備	③ <u>15.0km整備完了</u>
<u>約15.0km</u> ④情報発信の強化 <u>6月に名称決定等</u>	④「つくば霞ケ浦りんりんロード」に決定
(前年度実績:一)	

表彰理由

- 沿線市町村,交通管理者,河川管理者,学 識経験者,県関係部局など多方面と丁寧に合 意形成を図りながら,「整備に関するガイド ライン」を策定するとともに,延長が長く工 事箇所の多い整備等を計画的かつ円滑に進め た努力を評価。
- 目標どおりに整備完了し、11月に開催した「つくば霞ケ浦りんりんロード開通記念式典」の様子が多数のメディアに取り上げられるなど、県内外に大きくPRすることができ、サイクリストの誘客による交流人口の増加に貢献が期待される成果を評価。



日本一の長さのサイクリングロードが誕生

【努力賞】

県立リハビリテーションセンター

『体験談の提供を通した高次脳機能障害者の社会復帰支援』

Finance 100	
目標数値	実績見込み
研修会における体験発表者数 10名	23名
(前年度実績:一)	

表彰理由

- 高次脳機能障害者が希望と意欲を持って社会復帰に向けた訓練に臨めるよう、当事者による体験談に学ぶ研修会を今年度新たに企画。センターの利用者や家族に対して企画の意図や趣旨を丁寧に説明し、体験発表に協力を依頼するなどした努力を評価。
- 目標の2倍を超える体験発表者に協力いただくことができ、受講者アンケートでは「臨場感を持って多くのことを学べた」など大変好評であり、平成30年3月のセンター廃止後の新たな支援拠点での継続展開にもつながる成果を評価。



当事者からの体験談は受講者から大変好評

【努力賞】

住宅課『空家等対策の市町村支援』

正七味 三多寺対東の川町刊文版	
目標数値	実績見込み
空家等対策計画の作成市町村数 5市町村	<u>16市町村</u>
(前年度実績: 0市町村)	
表彰理由	

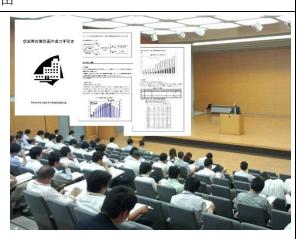
○ 市町村が外部委託によらずに計画策定ができるよう本県独自の「作成の手引き」を作成するとともに、市町村との連絡調整会議の定期的な開催(計11回)や個別相談対応による働きかけ、市の対策協議会へ参画しての作成

協力など、市町村の状況に応じた効果的な支

援を行った努力を評価。

つながる成果を評価。

○ もともと平成28年度の作成見込みは1市の みであったところ,支援により目標の3倍以上 となる市町村が作成し,次年度にも15市町村 が作成予定。全国平均も上回る進捗状況であ り,空家等対策への理解促進や対策の推進に



効果的な支援により、目標の3倍以上の市町村が 計画を作成

(左上:作成の手引き 右下:会議の様子)

【継続努力賞】

国際観光課 『外国人観光客の誘客促進』

※H27年度努力賞、H26年度優秀賞表彰課所

目標数値	実績見込み
海外からの県内周遊ツア一数 2,000ツア <u>一</u>	2, 000ツアー
(前年度実績:1,363ツアー)	

表彰理由

- 海外旅行博等(7か国)や海外メディアの招へい(4か国)による情報発信や免税店マップの作成等の受入体制整備を行うとともに、今年度は首都圏在住のランドオペレーターへの営業活動(25回)や海外旅行会社等を対象とした現地視察ツアー(52回)を強化するなど、精力的かつ効果的な努力を評価。
- 茨城空港の国際線が減少する逆風の中,過 去最高だった前年度の実績の1.5倍となる目標を達成し,県内消費額の増などの経済効果 につながった成果を評価。



過去最高だった前年度の 1.5 倍となる 海外からの県内周遊ツアー数を達成

【継続努力賞】

立地推進東京本部, 立地推進室 『企業誘致日本一の実現』

※H27年度努力賞、H25年度努力賞表彰課所

%fl21年度労力員,fl25年度労力員衣事課所	
目標数値	実績見込み
①立地面積 <u>1 1 0 h a</u> ②立地件数 <u>5 0 件</u> ③他県からの本社機能新規誘致件数 <u>5 件</u>	① <u>95ha程度</u> ② <u>40件程度</u> ③ <u>10件程度</u>
(前年度実績:①102ha ②78件 ③-)	

表彰理由

- 企業への個別訪問(1,552社),セミナーや 産業視察会の開催(5回),新聞や経済誌への 掲載などを通して,本県の立地優位性を広く 発信し企業誘致を図るとともに,本社機能の 誘致に向け300社を訪問するなどした努力を 評価。
- 日銀短観による設備投資計画が前年比マイナスとなる中、全国トップクラスの誘致実績を挙げるとともに、本社機能誘致については目標の2倍を達成するなど、地域経済の活性化や雇用の増加につながる成果を評価。



阿見東部工業団地にはアイリスオーヤマ㈱が立地

県民サービス・事務改善の部

【優秀賞】

『予算調整等におけるペーパーレス化の一層の推進』 財政課

目標数値 実績見込み

印刷枚数の前年度比 ▲6%以上

▲10.9%

(前年度実績:▲0.7%(過去3年平均▲8.3%))

表彰理由

- 多くの資料が必要となる「予算調整」等に おいて、紙配布資料に代えてPDF化した資 料を用いることを徹底し、共有フォルダやグ ループウェア回覧板に保存したファイルを会 議参加者が各自の端末で参照する手法を課内 でルール化。また、月ごとの印刷枚数をグル ープごとに管理して削減意識の向上を図るな ど、ペーパーレス化の推進に向けた努力を高 く評価。
- 目標及び過去3年平均実績を大きく上回る 成果を上げるとともに、他課所における会議 や打合せ等での応用が期待できる波及効果の 高い取組であることを高く評価。



資料を端末で参照することによりペーパーレス化 を推進

(査定室での予算調整の様子)

【努力賞】

用州課 『難航客件の交渉手法の見直し等による用地取得の促准』

	心匠し守による川地水内の佐座。
目標数値	実績見込み
①重要指導案件解決率7割②その他指導案件3日以内回答9割③事例集等の作成・公表201④継続案件解決率3割」	
(前年度実績:①62.5%(過去3 ②94% ③21項目	

- 1地権者との用地交渉が難航していた3課3 事務所に係る3案件について、交渉手法を見直 して用地課が一元的に対応に当たったほか, 所管が確定していなかった法定外公共物(国 有財産) に係る長年にわたる懸案案件につい て、課題の整理や新たな解決策の提示をして 国等と交渉を行うなど、状況の改善に向けて 積極的な工夫・取組を行った努力を評価。
- 長年の懸案案件を解消し、公共事業の早期 実施に大きく貢献した成果を評価。



関係各課・事務所を集めて難航案件に係る 一元的対応等について協議・調整

【努力賞】

水産試験場 『主要魚種に関する分かりやすい資料の作成・公表』

	· · ×1100 11 // ×1
目標数値	実績見込み
「生態と資源」の公表 <u>20種</u> (前年度実績:一)	①「生態と資源」の公表21種②「競合先の分析」の作成20種③「地魚レシピ」の公表24品

表彰理由

- 「生態と資源」について、問合せの多い魚 種や項目を選定したほか、関係機関等の意見 を聴取しながら有用な項目を追加したり、グ ラフや写真を多用するなど、網羅的で分かり やすい情報提供を心掛けるとともに、更新の し易さにも配慮。さらに職員の発案で、県民 への消費喚起につながる「地魚レシピ」を追 加作成した努力も評価。
- 水産試験場のみならず本庁の関係課においても、県民やメディア等からの問合せに迅速・的確に対応できるようになるなど県民サービスの向上や業務の効率化が図られたほか、取組がテレビで取り上げられるなど大きなPR効果があった成果を評価。



分かりやすい資料による情報提供 (左:「生態と資源」右:「地魚レシピ」)